

第4回 小規模デイサービスなかはな 運営推進会議（会議記録）

開催日 令和3年9月

開催場所 新型コロナウイルス感染症のリスクを考慮し書面での開催。

委員 浜郷地区まちづくり協議会
通町自治会
民生委員
利用者家族代表
利用者代表
伊勢市東地域包括支援センター

内 容

1 事業報告

○ご利用者 登録数：19人（8月末日現在）

前回ご報告時の登録者数は18人でしたが、それ以降、新規登録者5人増、利用終了者4人減があり、8月末日時点の登録者数は19人となりました。減の理由は、施設入所1名、お亡くなり2名、デイサービスに通う必要がなくなった方1名となっています。男女別では女性が多く5分の4を占め、年代別では80歳代が10人と最も多く、続いて90歳代5人、70歳代4人となっています。要介護度は要支援2から要介護2の認定者が90%を占めています。

なお、地域別では東包括支援センター管内（黒瀬、通、一色、田尻、二見）が12名で、そのうち二見町7名、地元の通町が3名、黒瀬町1名、田尻町1名となっております。

平均して1日8～9名（定員10名）の方にご利用いただいています。

○人員体制（8月末日現在）

職員は合計8名のシフト制で、常時3～4名体制が取れるように対応しています。

【内訳】 管理者（生活相談員兼務） 1名
介護職員（生活相談員兼務） 1名
介護職員 4名
看護職員（機能訓練指導員、介護職員兼務） 2名

○サービス提供の状況

主に午前中は入浴と体操や歌、工作、午後からは体を使ったゲームや脳トレゲームなどのレクリエーションを実施しています。

入浴は一人ずつお湯を張り替えて行っています。体操は皆さん一緒に実施しますが、一人ひとり様子を見ながら必要に応じて個々に声掛けして、無理なく取り組めるよう対応しています。

歌は手作りの歌詞カードを見ながら合唱しますが、その歌が流行ったころの話や、歌詞の朗読などもしながら、脳の活性化が図れるようにしています。感染対策として歌う時も

マスクを着用し、向かい合わせにならないようにしています。

午後のレクリエーションでは、的あてや風船バレー、パネルめくりクイズ、言葉探しなどを他者との会話もしながら楽しんでいただきました。

また、4月には、年間計画に基づく外出レクリエーションとして町内の公園に花見に行きました。機能訓練の一環として公園内を散策したり、満開の桜を見てリフレッシュしていただきました。自宅では花見に行く機会のない方も多く、今でも送迎の際に公園の前を通ると、「ここで花見して楽しかったな」と言ってくださるご利用者様もおり、皆さんに喜んでいただくことができました。

6月には、大地震と津波を想定した避難訓練を実施しました。今回は8名の利用者様と職員4名が参加し、地震が収まってから約10分で安全に屋外に避難を完了することができました。実際にはその後車が使用できれば車に分乗、使用できないときは徒歩で避難場所（宇治山田商業高校）まで移動となります。避難完了後は、屋内に戻り、非常持ち出し袋の確認や避難所までの移動方法やルートの説明、日ごろの備えの重要性の説明などを行いました。また、訓練後に職員から反省点や課題の聞き取りを行いました。今回の訓練では、持ち出し品で不足しているものがあったり、緊急時も見やすいマニュアルが必要などの課題を把握することができ、今後の対応強化につながる訓練となりました。

2 令和3年度 年間行事、レクリエーション実施状況と今後の予定

実施月	行事名	内容、目的
4月 実施済	【外出レク】 お花見	近所の公園で桜の花を見物。季節を感じて脳の活性化をするとともに、公園内を散策して身体機能の向上、リフレッシュを図る。
6月 実施済	避難訓練	災害時の備えと防災意識の向上を図る
9月	敬老会	多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うことを目的に、出し物を披露したり、デイサービスの1年間のアルバムのプレゼントなどを行う。
10月	運動会	運動会シーズンに合わせ、無理なく行えるプログラムを組み、利用者同士で協力したり競い合うことで心身の活性化を図る。
11月	【外出レク】 紅葉見物	近所の紅葉スポットを見物。季節を感じて脳の活性化をするとともに、周囲を散策して身体機能の向上、リフレッシュを図る。
12月	クリスマス会	クリスマスツリーの制作、歌、出し物など。行事を通して季節感を感じるとともに、心身のリフレッシュを図る。
	避難訓練	災害時の備えと防災意識の向上を図る
1月	正月行事	餅菓子づくり、ミニ門松づくり、福笑いゲーム、新年の抱負など。季節行事による心身のリフレッシュと手作業による機能訓練で、身体機能の維持、向上を図る。

2月	豆まき	伝統的な豆まきを模した玉当てゲームなどを実施。豆の代わりに甘納豆などを食す。季節を感じ、体を動かすことで心身機能の維持、向上を図る。
3月	【外出レク】 おひなさまめぐり二見	おひなさまめぐり二見を見物。季節を感じて脳の活性化をするとともに、会場を散策して身体機能の向上、リフレッシュを図る。

3 新型コロナウイルス感染症について

当事業所では、幸いにもご利用者様や職員に感染者は出ておりませんが、緊急事態宣言も出ており、感染力の強い変異種では感染が広がりやすく、いつ誰が感染してもおかしくない状況となっています。そのため感染者がいることを前提に、それ以上感染が広がらないような対策を講じることが重要であり、当事業所においても引き続きマスク着用や手洗い、こまめな消毒、食事時の私語禁止とアクリル板設置、利用前の検温などの対策を徹底し、感染の拡大防止に努めていきます。

4 職場環境の改善の取り組みについて

当事業所では、厚生労働省の「介護分野における人材確保のための雇用管理改善推進事業」を利用し、専門家の支援を受けて職場環境を改善する取り組みを始めました。利用者様に最善のサービスを提供するためには、従業員にも楽しく働きやすい職場環境が必要です。より魅力ある職場となるよう取り組みを進めていきます。

委員からの意見

なし